

「その三桁、希望。」

「この子、また新しい服買って投稿してる…。同じ高2でしょ??どこからそんなお金でてるの??」

寝る前のルーティーンになっている、SNSを見ながらぼつりと呟いた。

私が見ているのは、女子高生のファッションの投稿。

毎週新しい服やコスメの投稿をしていて、参考にしている人も多い。

絵に描いたような“憧れ”って感じのキラキラ女子。

羨むような眼を向けながら、自分のアカウントをタップする。

「この投稿へのリアクションも無しか〜」

私も彼女と同じように SNS にファッションを投稿しているが、反応はイマイチ。

自分なりにいろいろ工夫してるんだけどな。なにが違うんだろ。うーん…。

やっぱり他の人とちがいをつくるのが大事だよな。注目してもらえるし。

一気に注目を集めるなら…、ハイブランドの服が一番かな。

高校生には買えないくらいの服を投稿したら、注目の的になることまちがいなし!

そのためには、まずお金貯めないとな…。でも今月もピンチなんだよな。どうしよう。

ウチの学校バイト禁止だし、お小遣いの前借りしたらお母さんすごい怒るし……。

「せめて、もう少し安くいいブランドの服が買えたらなあ。」

そう言いながら SNS を見ていると、1つの投稿が目にはいった。

2万のバッグが5千円になっていたので買いました〜!

センスいいものばかりですっごい目移りしちゃいます (>▽<)

ものすごく対応も丁寧で、安心してお買い物できました!!

ノリがよく、気さくな感じの方でしたので、やり取りも楽しかったです!!!

断然ほかよりオトクなので、絶対おすすめです(*' ω' *)

よければ実際のサイトも見に行ってくださいね〜〜〜!!

投稿には有名ブランドのバッグと、URL が添付されている。

これって通販サイトの紹介だよな？5 千円はヤバすぎない？

ここならこれまでよりいい服が安く手に入る！SNS でも注目の的間違いなし！

さっそく注文しなきゃ！！

急いでサイトに行ってみると、ラッキーなことにちょうどセールの真っ最中。

どの洋服も安くなっていて80%オフのものもある。

もしかして、すごくツイてるんじゃない??

しかも、商品の中には欲しかったコートもある！

この特徴的なブランドロゴ、間違えるわけがない！

写真撮ったら絶対映えるよね？買うしかないじゃん！

ついでに良さそうな服もまとめて買っちゃお〜。安くなってるからたくさん買えちゃう。

サイト内のお客様の声みたいなのもほとんど高評価だし。安心、安心！

「さっそく注文して、振り込みは…明日でいいよね！よし、かんりよ〜〜！！！」

届いたら何と合わせよう…。今持っているアレもいいし、コレとも合いそう。

困ったら、このサイトでまた買えばいいしね！！すぐ届くんだし。

楽しみだなあ。絶対みんなに自慢しよ！

これからのことを想像して、ワクワクしながら眠りについた。

しかし、何日たっても商品は届かなかった。

遅れているのかなとも思ったけど、発送は完了してるみたいだし…。

「さすがに不安だから、問い合わせしてみるか…。」

サイトに記載されているメールアドレスに問い合わせしてみる。

しかし、返信はこない。もちろん商品も。なんど問い合わせても音沙汰なし。

さすがにおかしいと思ったが、サイトにはメール以外の連絡方法が記載されていなかった。

困り果てた私は、最初に見た SNS 投稿者にメッセージを送ってみることにした。

メッセージを送るために、その人のアカウントを見てみると、あることに気付いた。

「あれ？この人、おんなじ投稿ばかりしてる……。」

投稿履歴には、私が見たものと同じ投稿が何回も投稿されていた。

不安に思いながらもメッセージを送ってみる。返信はこない。

既に支払いを済ませているので、商品がこないと困る。

日に日に焦る私は一縷の望みをかけ、今回のことを SNS に投稿した。

すると 1 時間もしないうちに、何件ものメッセージがきた。

「あのサイトに騙される奴まだいたんだ www」

「そのサイト悪質なサイトみたいですよ。高評価で見づらくなってますけど、低評価の人がちゃんと注意喚起しています。サイトちゃんと見ましたか??」

え？なにそれ？そんなことないよ…。だって高評価多かったし、おすすめしてる投稿者もいたんだよ？

そうだ、サイト……、ホントだ、かなり下の方の低評価コメントで注意喚起してる人いる。

最初の方しか見なかったから気付かなかった…。

「なら、私の服は??支払ったお金は??？」

わけもわからず混乱していると、SNS にさらに新しいメッセージが届いた。

もしかして、私がメッセージ送った人?と思い、画面をひらいた。

しかし、知らない人からのようだった。

「ちなみに、あんたが見た SNS の投稿もヤラセだと思うよ。投稿縦読みしてみ??」

縦読み??えっと…。

「に、せ、も、の、だ、……よ。」

私は愕然とした。

後からよく調べてみると、あのサイトは偽物の商品を取り扱っているところで、紛い物が届けられること、酷いと商品すら届かないということが分かった。

少し前から同じような被害があったようで、ネットでは有名だったそうだ。

私は一気にどん底へと落された気分になった。

ハイブランドだからと、奮発して貯めていたお年玉まで使ってしまった。

終わった…。どうしようもない。親に言っても怒られるに決まっている。もうお小遣いも
らえないかも。もっとよくサイトを見るべきだった…。調べればよかったんだ。

私が今にも泣きそうになっていると、軽快な音とともにスマホが明るくなった。

通知を知らせる欄には、

「もし、困っているならここに連絡してみてください。」

という簡単な文と“188”の数字。

なんだろうと思い調べてみる。こんなところがあるんだと驚き、スマホを手にする。

「…………というわけで、ここに連絡しました。どうにかなるんでしょうか。」

今回、お金は戻ってこないかもしれない。それでも相談することで心は軽くなった。

消費者ホットライン。私の最後の希望はここだと強く実感した。